

体操教室

毎年、市内で体操の教室をされている、地域にお住いの石井宏典先生にお世話になりながら、体操教室を行っています。令和7年度は1・3年生と4・5・6年生に分かれて「跳び箱、マット、鉄棒」など、体操（器械運動）の基本的な運動に挑戦しました。

わんわんだッシュやじゃんけん対決など、ミニゲームを取り入れながらの楽しい準備運動の後、1、3年生は前転、後転のコツを教えていただいたり、4・5・6年生では、基本の技から側転、そしてロングアートや台上前転など高度な技に挑戦したりしていきました。最初は難しかった技も、石井先生の指導により、だんだんできるようになっていきました。できるようになると、子どもたちは自信をどんどん付け、さらに高度な技に積極的にチャレンジしていこうという意欲に満ち溢れていました。今回の体操教室で学んだことを体育でも続けていくことで、器械運動の技術や意欲を高めることができました。



いつも最後の回では『ミニ発表会』を行っています。発表会では、これまでに学習したマット運動や跳び箱など自分が自信のある技を堂々と披露しました。子どもたちからは、「はじめよりもできることが多くなってうれしい。」という言葉が出ました。1回目の授業よりもすごくたくましくなった母子っ子のみんなでした。